

総事業費	8,789 千円
交付金額	6,591 千円

地域の実情と課題

新型コロナウイルスの感染拡大等に影響を受けた雇用状況の悪化や、これに起因する貧困や孤立などの課題を抱えた女性の増加の課題がある。

事業の特徴

- ①女性地位向上：講演会の実施により地域で活躍されている女性や町内企業の取組み発表、本事業の周知など。
- ②女性の孤立化防止セミナー：相談員の資質向上を目的としたセミナーの実施。
- ③アウトリーチStepUp：アウトリーチ体制の関係機関（ハローワーク・民生児童委員会、NPO・ボランティア団体、包括支援センター）との連携強化。
- ④生理用品の提供：あらゆる機会を通じて生活困窮状態にある女性をさらに把握し、生理用品の提供を継続した。
- ⑤女性活躍サイトの運営：個人3名、企業・団体3団体を新たに紹介し、女性活躍の意識啓発を喚起した。

事業の効果

- ①女性活躍を喚起するために行った講演会では、地域で活躍されている女性や町内企業の取組み、本事業の周知に繋がった。
- ②③訪問相談事業では、関係機関との連携が功を奏し、月平均で昨年比3.3倍という相談があった。
- ④孤立化している女性を掘り起こすことができた。
- ⑤デザイン性に優れた素敵なサイトへの寄稿を希望する女性も散見されるようになり、女性活躍を喚起するツールとして当サイトは一定の役割を果たすことができた。

目的・目標

新型コロナウイルスの感染拡大等により、様々な困難や課題に直面する女性を支援することを目的に実施した。

①目標値に対して73%であった。今後さらに一般住民への啓発に努める必要がある。（目標：600名、実績：440名）

②③目標値に対して248%であった。相談員の不断の努力の賜物であり、一連の取り組みによって救われた女性が多い。（目標：500名、実績：1,242名）

④相談を必要とする女性の掘り起こし、⑤については一般女性活躍の喚起に有効なツールであるため継続していく。

連携団体

- ・御代田町社会福祉協議会
- ・長野県
- ・長野労働局

今後の課題

地域に埋もれた様々な困難を抱える相談対象者をさらに掘り起こしていくため、関係機関の町精神保健福祉士・町教委の心理士等との連携を強化するとともに、相談員の資質向上を図る学習・研修機会を充実する必要がある。

相談業務は、短期間にその目的を達成するものではなく、困難を抱える女性への継続的な支援や新たな把握に引き続き取り組む必要がある。

事業の概要

課題を抱える女性へのアウトリーチ (積極的なアプローチ) と伴走型支援



御代田町女性活躍社会の実現に向けた 相互理解・協働の取組

